

2021年12月3日

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社



## 株式会社ジャックスのグリーンボンドの引受けについて

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 荒木 三郎、以下当社)は、このたび、株式会社ジャックスが発行するグリーンボンド<sup>(1)</sup>(5年債100億円、以下本社債)の引受けにおいて事務主幹事及びストラクチャリング・エージェント<sup>(2)</sup>を務め、本日、本社債の条件が決定されましたことお知らせします。

株式会社ジャックスは、クレジット事業を通じて環境に配慮した商品を積極的に推進しています。また、社会全体の環境保全・管理に努めるため、「ジャックスグループ環境基本規程」を定め、環境負荷の軽減や資源の節約等に配慮した企業活動の取り組みを行っています。株主様やお客様、お取引先、役職員、社会や環境などのあらゆるステークホルダーの信用と期待に応え、ジャックスグループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するため、サステナビリティ経営を進めています。

本社債は適格性と透明性の確保および投資家への訴求力向上のため、第三者評価として、株式会社日本格付研究所による「JCRグリーンファイナンス・フレームワーク評価」の最上位評価である「Green1(F)」の評価を取得しております。

当社は、金融機関として果たすべき社会的使命を自覚し、持続可能な社会の実現に貢献するための取り組みを積極的に推進しており、環境分野においてもグリーンボンドの引受けをはじめ、炭素クレジットやクリーンエネルギービジネスにおけるコンサルティングサービスの提供、社内の省エネ・省資源施策等を実施しています。2006年に国連責任投資原則(PRI:PrinciplesforResponsibleInvestment)が制定されて以来、世界のESG投資が拡大していることを受けて、資金用途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESGをテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本社債の概要)

名	称：	株式会社ジャックス第 35 回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)
発 行 年	限：	5 年
発 行 額	額：	100 億円
利 率	率：	0.25%/5 年
払 込 期	日：	2021 年 12 月 9 日
償 還	日：	2026 年 12 月 9 日
取 得 格	付：	A-(R&I)、A-(JCR)
主 幹	事：	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、みずほ証券株式会社、大和証券株式会社
ストラクチャリング・エージェント： 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社		

(1) 国際資本市場協会 (International Capital Market Association: ICMA) が定義する「グリーンボンド」の特性に従ったものであり、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券

(2) フレームワークの策定及びセカンドパーティ・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンド等の発行支援を行う者

※SDGs 債ロゴについて

日本証券業協会によると、調達資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券、いわゆる「SDGs 債」には、SDGs の中でも環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則 (例えば、国際資本市場協会 (ICMA) によるグリーンボンド原則、ソーシャルボンド原則、サステナビリティボンド・ガイドラインなどを指します。) に沿った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト (改善効果) に関する情報開示が適切になされている債券が含まれます。当該ロゴは、前述の条件に適合する債券等に対し、使用を認められているものです。

以上